

一般社団法人静岡県測量設計業協会

第514回 理事会議事録

日時 令和元年9月17日（火）13:30～15:15

場所 （一社）静岡県測量設計業協会会議室

出席者（理事）藤山義修、鈴木達美、山村卓道、宮島直久、亀谷寧一
小澤和宏、近藤拓己、鈴木正明、松井藤雄、望月良明
（監事）鶴田忠男

理事10名のうち10名が出席し、定款第32条第1項による定足数に達している。

議長 定款第31条第1項の規定により、藤山義修会長が議長となる。

議事経過の概要とその結果

議題1. 熊本・鹿児島県測協との意見交換会（10月7・8日）について

望月事務局長は、最初に開催案内文を基に日程等の内容を説明し、理事会はこれを了承した。

次に、当日の会議資料は、出席者一覧表により参加者の確認、ゴルフ交流会の参加送迎者の決定と宿泊費の支給、意見交換会には県土木防災課の2名がオブザーバーとして参加することを、理事会は承認した。

次第は、会長等から挨拶の順番や司会進行者の決定及び意見交換内容の順番等を変更する指示があり、今後は山村副会長（災害担当）・松井災害対策委員長と調整していくことで、理事会は了承した。

9月4日の県交通基盤部との意見交換会議事録は、望月事務局長からの説明で了承されれば、県の確認を10月7日の前日までに貰う予定である報告があった。協議した結果、会長からこれを提出する提案があり、理事会は了承した。

議題2. 社長研修会開催（10月17・18日）（第3回）について

望月事務局長から費用の見積もりと参加人数の報告があり、差額は事務局で支払うことを理事会は承認した。

鶴田監事から親睦コンペの組み合わせ・収支の説明があり、理事会はこれを了承した。

望月事務局長から講演内容について理事会に求めたところ、会長から測量業の関心のある内容との意見があり、講師紹介者を通じて依頼することで理事会は了承した。

議題3. 2020年度日本学校農業クラブ全国大会平板測量競技会審査について

望月事務局長から9月11日の平板測量競技審査員研修会の説明があり、今後9回の審査委員会議等と2回の競技審査検討会が行われる報告があった。理事会はこれを了承し、今後の対応を検討していくこととした。

報告

1. 機関誌「静測協2020新年号」について(進捗状況)

望月事務局長は、「頁配分と進捗」の表から進捗と内容に変更があったことを報告した。

2. 県建設技術企画課の設計成果改善事例の収集について(締切9月20日)

望月事務局長は、提出件数が少ないことから、再度の提出を依頼した。

3. 第1回技術講習会(10月2日)について

望月事務局長から、参加者は37社114名である報告があった。

4. 全測連による各都道府県の災害協定アンケート結果について

望月事務局長は、全測連のまとめたアンケート結果を報告した。

5. 品確法に関する「発注関係事務の運用に関する指針」の意見等の提出

望月事務局長は、全測連が意見集約したものを配布報告した。

6. 独占禁止法遵守研修会・働き方改革関連研修会(令和2年2月6日)

望月事務局長は、独占禁止法遵守研修会講師を報告した。

7. もくせい会会員の沼津土木事務所との大規模災害時の初動体制の勉強会

望月事務局長は資料により協力していく報告をした。東部支部長からも依頼されている旨の報告があった。

8. 公益社団法人全国土木コンクリートブロック協会技術講習会の案内

望月事務局長は講習会案内の確認をして、会員に通知することにした。

9. 行事予定表について

望月事務局長は、行事予定表を基に主な日程を報告した。

10. その他

- ・ 全測連は、国土交通省に対して8月27日に測量業における「財務に関する書類」の簡素化を要望した。
- ・ 建産連から8月28日付けで「第37回静岡県暴力追放・銃器根絶県民大会 令和元年富士宮安全・安心まちづくり市民大会」への参加依頼があった。

以上の議事が正確であることを証するため、定款第33条第2項の規程により出席した会長及び監事が記名押印する。

令和元年10月18日

会 長

代表理事

藤 山 義 修 ⑩

監 事

鶴 田 忠 男 ⑩